

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2011-2012

5 vol.11



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

国際ロータリー 第2660地区

2011~12年度ガバナー 岡部泰鑑

5 vol.11

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

CONTENTS

上半期を振り返って	1
2011～2012年度 IM第7組報告	2
2011～2012年度 IM第6組報告	3
国際ロータリー第2660地区 ガバナー・ノミネー指名宣言	4
GSE スリランカ派遣報告	5
青少年交換 東京研修旅行	6
米山奨学生終了者歡送会	7
青少年交換 一日座禅体験会とお茶会	8
災害支援プロジェクト報告(第11回)	9
米山奨学委員会	12
ロータリー財団	13
2012年3月度 会員数・出席報告	14
文庫通信	15



平成23年7月1日より新米ガバナーとしてデビューして以来、はや残すところ約2ヶ月。振り返ると早いですが、期間中は何かと多忙を極めています。

昨年1月に渡米して国際協議会に出席し、ガバナーとしての研修を満了し形は出来ましたが、不安一杯で帰国し、PETS、地区協議会の準備に入った矢先の3月11日午後、国難ともいえる東日本大震災が勃発しました。テレビに映し出された光景は何という悲惨な姿なのでしょう。俄には信じ難い画面に食い入るように見入り、これはロータリーの組織をあげて援助しなくてはならない、私への試練であると考えさせられました。PETS、地区協議会において災害支援プロジェクトの早急なる組織作りを提案し、それ以後、地区内会員に対して寄付金のお願いを絶えずいたしました。前年度ガバナー会との考え方の相違により一度皆様方から前年度ガバナー会へ拠出いただいた義援金を地区に戻していただき、各クラブへのアンケートを実施の後、地区に残ったお金と寄付金とを加えて災害支援プロジェクトの原資といたしました。地区大会においては私自身被災地に向き、惨状を目の前にした経緯から各クラブ会員に対して災害支援を重ねてお願いいたしました。この頃から各クラブの反応が鋭くなり、様々なプロジェクトの事案が被災地に向けて実行されるようになりました。地区会員の被災地に向けての「熱い思い」と「絆」が結実して参りました。あと数ヶ月ですが、私の在任中に寄付金を全て使い切っていただきたいと思えます。何よりも嬉しいことに、2月のクラブ社会奉仕委員長会議の折にプロジェクトを実施されたクラブの方から地区の災害支援プロジェクト委員会の支援金に対する「決断力」と「申請書の簡便さ」に対して讃辞を頂戴いたしましたことは私にとっては大変光栄なことと受け止めております。

次に、地区広報委員会が広報活動として2ヶ年に亘り計画されましたプロジェクトです。昨年2月、大谷PGがインドへポリオ・ワクチンの接種に行かれた時の記録をテレビ大阪開局30周年記念事業と協同で全国へ「感染症ポリオ残り1%の闘い」のタイトルでテレビ放映、そしてその記録をDVDに記録し、全国のガバナー事務所へ贈呈出来たことです。ポリオ2億ドルチャレンジは今年達成されました。

さらに、私にとって良かったなと思うことは、新クラブをガバナー主導で立ち上げることが出来ました。私一人で立ち上げた訳では当然ありません。これに参画いただいた横山PG、西口会長および大阪アーバンRCの会員一人一人の活躍があればこそです。第2660地区内会員が年々減少していく中での新クラブ結成というアドバルーンは大変勇気のいることでした。どうすればいいのかと日夜悩む日々でしたが、若い人達に、そしてロータリークラブに入りたいが時間的な制約（例会日・例会時間等）から入会をためらっておられる方々を是非とも会員として迎えたいという思いのもと、早朝例会のクラブを作ることといたしました。今年の国際協議会に出席いただいた高島GEは、次年度RI会長の田中作次さんから、日本で今年初めて出来たクラブであり、今年中は出来ないであろう新クラブを第2660地区で立ち上げていただいたことに感謝しますというメッセージをいただいたと報告されております。

何も分からない所から出発いたしました。目今の出来事に対処している間にあと数ヶ月の在任期間を迎えることとなりましたが、皆様の熱い思いをもう少しの間、私に向けていただきたく思います。

合掌

2011～2012年度 IM第7組報告

大阪難波RC

会長 遠藤友一郎

テーマ：「今、若者たちのころは！」

情報化社会の到来は、若者たちのころに
どんな変化をもたらしたか
現代の若者たちのころ、考え方、行動を
見つめてみよう
未来へ向かう若者たちへ、今私たちが伝え
たいこと

ホスト：大阪難波RC

日時：2012年3月3日（土）10：30～14：00

場所：スイスホテル南海大阪 8階 浪速の間

参加クラブ：大阪フレンドRC、大阪本町RC、大阪御
堂筋RC、大阪南RC、大阪なにわRC、大
阪南西RC、大阪西南RC、大阪船場RC、
大阪心斎橋RC、大阪うつぼRC、大阪難
波RC

出席者：岡部泰鑑G、岩田宙造PG、大谷透PG、境
高彦地区代表幹事（松本新太郎PG代理）、
矢橋弘嗣AG、三村雄太郎AG、岡田耕治
AG、佐藤俊一AG、丹羽健二AG、樋口秀和
AGE、小林和由AGE、谷口勉AGE、大森保子
PAG、鈴木洋PAG、井上隆晴PAG、重里國麿
PAG、藤田誠一郎PAG、青木禎一郎PAG、山
口郁夫（石巻東RC,AG）、菅原信武（石巻東
RC,PAG）、浅野仁一郎（石巻南RC,直前会長）
以上、来賓21名

出席会員206名 合計227名

昨年の東日本大震災からほぼ1年を経過する3月3日
の開催となりましたIMですので、開会式では点鐘に
先立ち、出席者一同の黙禱にて死者、行方不明者の
冥福を祈りました。そして今年度は丹羽健二AGの提
案により、IM第7組全クラブが一致団結して東日本
大震災復興支援事業として、石巻市の4RCを介しまし
て、各クラブと提携する海外の多くのRCとMGの形で
宮城県東松島市に業務用冷蔵庫60台や車椅子搬送用
バンの寄贈などを実行しましたので、岡部Gの御挨拶
の後に、丹羽AGからこの件の報告をして頂きました。
そして、石巻市からの来賓を代表して、国際ロータ

リー第2520地区第5分区の山口AGからお礼の挨拶が
ありました。

休憩を挟んで、前北海道日本ハムファイターズ監
督、梨田昌孝氏より「信頼しようまかせよう リー
ダーシップ論」と題したご講演をして頂きました。
氏の野球監督・解説者としての経験を通じて、若手
選手の育成やチームを何度も優勝に導かれた名将・
名監督としての苦労話や手腕をお聞かせ頂き、今回
のIMのテーマである現代の若者像の理解に役立たせ
てもらったのが主眼でした。氏の実演を交えた魅力的
なお話に、出席者の食い入るような視線や笑顔を拝
見して、IMの主催クラブとして会員一同大変喜ばし
く思いました。

ところで、順序が逆になりましたが、今回、「今、
若者たちのころは！」というテーマを設定致しま
したのは、大地庸元IM実行委員長の発案に基づき関
係者で検討して決めたわけです。その趣旨を私なり
に説明します。ITの発達を象徴とする社会的環境の
変化や経済的・国際的環境の変化を基盤とする現代
の日本の姿は、四半世紀前のそれとは随分異なっ
たものになってきております。こうした状況を背景に
しますと、現代の若者たちの考え方や行動が我々の
同年代の時代とは違ったものになってきているので
はないか、という仮説に立ち、それでは彼らと如何
に接し、又彼らをどの様に導くことが我々に求めら
れているのかを話し合いたいと考えたからです。勿
論、日本のみならず世界的にRC会員の減少が危惧さ
れている現実を踏まえましても、将来のRCの会員候
補である若者たちにとって魅力的なRCのあり方を探
る上で、きっと役立つと考えたからでもあります。
今回、ボランティアとして被災地で活躍する若者た
ちと日々接しておられる石巻のロータリアンを始め、
多くの来賓の方々にもIMのディスカッションに全員
加わって頂き、殆ど退席される方もなく227名とい
う多数の参加者を見ましたことは主催クラブとして衷
心より感謝致しております。

ご出席頂きました皆様、本当に有難うございま
した。



2011～2012年度 IM第6組報告

大阪-淀川RC 会長 津本清次
I.M. 実行委員会 委員長 杉本忠博

テーマ：「環境とエネルギー」
ホスト：大阪-淀川ロータリークラブ
開催日時：2012年3月10日 13:00～17:00
開催場所：ホテルグランヴィア大阪 名庭の間
登録者数：242名
出席者数：165名

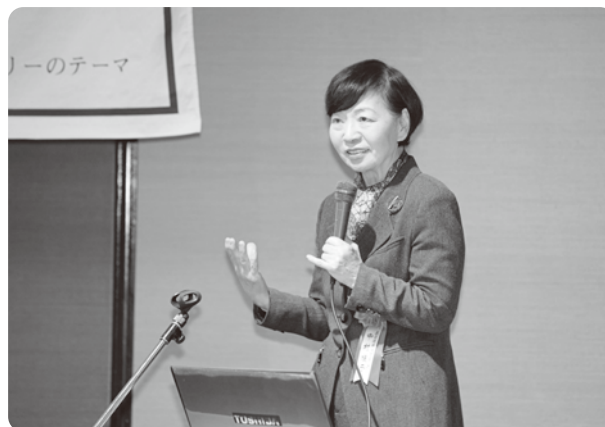
今回のIMは、テーマを「環境とエネルギー」とし、JT生命誌研究館館長で著名な生命学者、かつ環境について高い識見をお持ちの中村桂子氏に、第一部の基調講演をお願いしました。

中村氏は、環境（Environment）とエネルギー（Energy）に、経済（Economy）を加えた三つのEを一体として捉えて解決を求めること、視点を変えて考えてみるのが肝要、と説き起こされました。

そして、人間を出発点とすること、人間は自然の一部であり、環境は人間など生き物に関わるものとして、自然の持つ力を生かした新しい科学技術や社会システム（経済）を構築していくべきであり、これからは「ほんとうの豊かさの中でのほんとうの幸せ」を追究すること、すなわち、食物（農業・水産業）、健康（医療）、住居（林業）、知（教育）、環境（特に水と緑）が重要であり、地産地消型産業や地域の自然・文化を活かした生活が要諦と述べられました。

第二部のパネルディスカッションは、「地球環境保全とエネルギー需給の両立をめざして」と題して、中村桂子氏がコーディネーターとなり、まず大阪大学大学院工学研究科の下田吉之教授が、都市（需要側）からみたエネルギーシステムについて、次いで近畿大学建築学部の岩前 篤教授が、住宅からみたエネルギーシステムについて、そして関西電力執行役員 大阪北支店長で当クラブ会員の岡田雅彦氏が、今後のエネルギー供給の課題について、それぞれ学会、産業界の最先端の知識・情報をもとに自説を述べられました。最後に中村氏が、改めて自然と文化を大切にす社会の価値を訴えて締め括られました。

限られた時間のなかで高度な意見を聞くことができ、中途退席者もほとんどみられない充実した勉強会となりました。



国際ロータリー第2660地区 ガバナー・ノミニー指名宣言

第2660地区 ガバナー・ノミニー候補者の指名

地区ガバナー指名委員会の規約に基づき、当指名委員会において慎重審議の結果、大阪帝塚山RC会員、泉 博朗氏を2014～2015年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補者として指名することに決定いたしました。

ガバナー月信8月号において、地区内各クラブに対し、国際ロータリー細則第13条及び当地区ガバナー指名委員会規約により候補者の推薦をおねがいしましたが、期日までに規約に該当するお申し出がありませんでしたので、国際ロータリー細則第13条に基づき、当指名委員会により選出された同氏を上記年度のガバナー候補者として指名いたします。

2012年4月1日

2011～2012年度
地区ガバナー指名委員会

第2660地区 ガバナー・ノミニー指名宣言

国際ロータリー細則第13条の規定に基づき、大阪帝塚山RC会員、泉 博朗氏を2014～2015年度国際ロータリー第2660地区ガバナー候補者として宣言します。

2012年4月3日

国際ロータリー第2660地区
2011～2012年度
ガバナー 岡部 泰鑑

泉 博朗（いずみ ひろあき）氏の略歴

生年月日 1948年6月17日生

職業 泉行政書士事務所所長 株式会社テクノグループ代表取締役

所在地 〒543-0076 大阪市天王寺区下寺町1-3-45

経歴 1972年 関西大学工学部管理工学科卒業

1972年 星電器製造株式会社入社

1978年 泉行政書士事務所開設

1981年 株式会社テクノグループ設立（IT関連）現在に至る

所属クラブ 大阪帝塚山ロータリークラブ

（2011年に大阪阿倍野ロータリークラブ、大阪住之江ロータリークラブ、
大阪住吉ロータリークラブが合併して大阪帝塚山ロータリークラブに名称変更）

職業分類 医療情報システム

ロータリー歴 1990年 大阪住吉ロータリークラブ入会

2005～2006年度 地区青少年活動委員会委員長

2008～2009年度 大阪住吉ロータリークラブ会長

2010～2011年度 IM第8組ガバナー補佐

その他 マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

米山功労者（マルチプル）



GSE スリランカ派遣報告

GSE チーム

リーダー 泉 博朗 (大阪帝塚山 RC)

今回のGSEメンバーは3名の男性、1名の女性、そしてリーダーとして私の5名のメンバーであります。

2月1日岡部G、岸上GSE委員長その他皆様のお見送りをいただき、期待と不安を感じながら関西空港を出発いたしました。無事にスリランカのコロombo空港に到着し、RI第3220地区ゲハングをはじめ、ロータリアン、スリランカのGSEメンバーの歓迎を受けました。

コロombo、キャンディ、クリアピテア、ワリヤボラ、そしてコロomboという行程でありました。コロomboは、首都ではありませんが経済的に一番発展している都市でして、大変活気のある都市でありました。各自の職業研修をさせていただき、また今後のすべてがそうでありましたように、ロータリアンの方々のお家にホームステイをさせていただきました。私にとりまして、おそらく全員が感じたことだと思いますが、本当に家族のように接していただいた事が未だに忘れることが出来ません。

地区大会ではGSEのプレゼンテーションを行い、最後に東日本大震災に多くの支援をいただきましたことのお礼をいたしました。地区大会が終わって、多くの一般のロータリアンから「素晴らしかった」と握手を求められ、その手のぬくもりは今でも感じております。コロombo以外ではどちらかと言えば、あまり産業がなく寺院、自然、遺跡、文化などに接することが出来ましたが、一番は、やはり人の温かさに接したことでありましょう。全体的に見て、まだ発展途上という感はありますが、各自の



職場研修以外に、紅茶工場、お茶畑、証券取引所、コロombo港などを見学し、特に現地の若者の活気に接し、益々発展することを感じました。

最後になりますが、素晴らしいロータリアンおよびそのご家族の方々に感謝を申し上げて、そしてこのような経験をさせていただいた皆様にお礼を申し上げます。ポボマスティシィ (ありがとうございました)

メンバー紹介

江藤良介 (大阪府庁) 西村卓也 (かばん製造)
貴元亜希子 (美容師) 寺川晋一 (大阪市: 消防士)
泉博朗 (行政書士、コンピュータ)



青少年交換 東京研修旅行

青少年交換委員会

委員長 野村正勝(箕面中央RC)

本年度はスキーツアーに代わり東京研修旅行を新たに企画しました。瀨谷委員を中心に計画頂き、3月20日から22日までの3日間、新幹線を利用した東京訪問を実施しました。



内容は舞浜のディズニーシー体験、浅草でのホテル宿泊、国会議事堂の参議院議員議場見学、皇居桜田門などの散策、東京都庁見学、秋葉原散策、第2560地区の交換学生らとの交流(於 三定)、浅草でのホテル宿泊、水上バスによる隅田川下り、お台場見学などです。



Inboundの学生は6名の予定がリディアさんの直前欠席で5名参加、outbound候補生4名参加と世話役のROTEX4名、委員会から4名(うち2名は交代)計16名が参加しました。Outboundの学生は今年の7-8月にそれぞれの目的国に出発しますが、その前にこうした研修旅行で今大阪に住むinboundの学生と知り合いになるのは大変有意義なことです。何故なら彼らは7月には帰国するからです。2月には彼らの一部はROTEXのメンバーによる日本文化体験で奈良を見学し顔なじみになっています。

左の写真は国会前での記念撮影で、二つ目の写真は第2560地区の交換学生らとの交流で第2660地区のinboundやoutboundの学生たちの顔が揃って見えます。三つ目の写真はスカイツリーを背景に浅草の船着き場で写したものです。

議事堂の中央広場には伊藤、板垣、大隈3氏の銅像が建っており、衆議院議員議場の中庭には池があり昔、議員は馬車で来たので馬の水飲み場であったといひます。昭和11年に竣工した建物はさすがに風格があり、その後の皇居の二重橋付近も快晴で輝いていました。今、二泊三日の研修旅行が無事終了しほっとしています。多忙な中、随行くださった金本委員、岩佐委員、磯田委員にはこころから感謝申し上げます。

米山奨学生終了者歡送会

米山奨学委員会

委員 近藤 菜穂子 (大阪ネクストRC)

日時：2012年2月26日（日）

場所：ハイアットリージェンシー大阪

参加者：岡部G、近藤RI理事、若林PG、武島委員長

米山各委員、大学指導教官、学友会

各クラブ会長・幹事、カウンセラー

計75名

2012年2月26日（日）ハイアットリージェンシー大阪にて2011 - 12年度「米山奨学委員会主催 米山奨学生終了者歡送会」が開催されました。

厳かに第一部の式典が進んでいく中で、岡部ガバナーから奨学生一人ひとりの名前を読み上げていただき、終了証書、記念品を手渡して頂きました。そして武島秀吉委員長からは、前回のふれあいスピーチコンテストでの世話クラブ会長と奨学生との心温まる絆を思い起こして、感極まりながら歡送の言葉を述べられ、出席者全員の感動を誘いました。

終了生代表挨拶をした温都蘇さん（大阪そねざきRC）は、『他人への思いやりと助け合いの精神を持つ』創始者である米山梅吉氏の志を受け継ぎ、将来日本との架け橋になっていけるように頑張っていきたいと素晴らしいスピーチをして下さいました。その挨拶に対して岡部ガバナーより、縁を大切に最高の奉仕活動を行ってほしいという激励の言葉が贈られ無事に終了式を閉会致しました。

第二部での懇親会では近藤RI理事よりご祝辞をいただき、若林PGより乾杯のご発声後、終了生より挨拶があり和やかな雰囲気の中、会食・懇親が進んでいきました。また、去る2月18日（土）に大阪国際交流センターで「第2回米山奨学生ふれあいスピーチコンテスト」が開催され、見事最優秀賞に輝いた張夏荷さん（大阪なにわRC）のスピーチが行われ、世話クラブとの深いふれあいの話に会場全員が感動の渦に包み込まれた中、閉会となりました。

今年度、奨学生をお世話していただきましたカウンセラーをはじめ、世話クラブの皆様のお陰で奨学生も無事に巣立っていくことができました。心より深く感謝申し上げます。今後も奨学生を温かく見守っていきたいと思います。そして将来、架け橋となってくれることを心より願っております。



青少年交換 一日座禅体験会とお茶会

青少年交換委員会

委員 磯田 郁子 (大阪東淀ちやまちRC)

毎年恒例の高槻西ロータリークラブ主催の「一日座禅体験会とお茶会」が2012年4月8日(日)高槻にある神峯山寺で開催されました。この行事は地区の青少年交換委員会の来日学生や派遣候補生を招いて開かれるもので、今年は青少年交換委員会から野村委員長と4名の委員、ROTEX5名、昨年8月に来た来日学生6名、今年1月に来た来日学生1名、今年8月に派遣される予定の派遣候補生4名が参加しました。

はじめに近藤真道住職より仏教についてわかりやすく説明をしていただき、来日学生も熱心に話に聞き入っていました。その後、座禅の仕方を教わり体

験に挑みました。来日学生達は「座禅をしている間は寒さを感じなかった」「いい体験ができた」と感想を述べていました。

午後からは境内にある茶室で茶道の体験をしました。お茶の作法などを教わりながらお点前を興味深げに見ていました。

来日学生、派遣候補生ともに日本のよき文化を体験し、有意義な一日となりました。主催していただきました高槻西ロータリークラブには青少年交換委員会から改めてお礼を申し上げます。



災害支援プロジェクト報告(第11回)

災害支援プロジェクト

委員長 井上 暎夫(千里RC)

4月11日現在の寄付金受入状況、地区基金申請案件承認・支出済状況、現在の地区寄付金残高を報告いたします。災害支援プロジェクト報告もあと残すところ2回となりました。この間、寄付金は約6,000万円、支援拠出金約3,500万円、プロジェクト総額約1億140万円となりました。今回は特に大船渡市漁業協同組合へユニック付大型中古トラック寄贈につき地区内各37クラブより総額6,255,704円のご寄付を頂き誠に有り難うございました。あと僅かな期間となりましたが更なるご支援の程よろしく申し上げます。

(1) 各クラブよりの寄付金受入状況と各クラブ地区基金申請案件承認状況

(イ) 寄付金受入状況(2012年4月11日現在)

	地区クラブ名および友好クラブ名(国名)	寄付金額(円)	備考
1	ペニンシュラRC(中国(香港))	197,600	大阪城北RC
2	マニラRC(フィリピン)	12,060	大阪東RC
3	大東中央RC	454,200	
4	摂津RC	184,657	
5	Taipei Shihlin RC(台湾)	1,184,500	豊中南RC
6	豊中南RC	5,555,556	
7	I M第6組	500,000	
8	大阪城南RC	1,000,000	
9	豊原北區扶輪社(台湾)	1,000,000	大阪城南RC
10	大阪そねざきRC	570,000	
11	TAICHUNG RC(台湾)	3,050,000	東大阪RC
12	守口RC	278,594	
13	八尾東RC	145,000	
	利息	111	
14	大阪ユニバーサルシティRC	200,000	
15	大阪城南RC	111,793	
16	交野RC	330,000	
17	大阪城南RC	12,074	
18	2360地区(スウェーデン)	61,254	青少年交換関連
19	大阪城南RC	3,296	
20	くずはRC	560,000	
21	大阪梅田RC	340,000	
22	ローターアクトクラブ	116,751	
23	茨木東RC	100,000	
24	豊中RC	219,900	
25	地区大会募金箱への寄付	69,472	
26	地区大会「仏像ひとノミひと削り」お賽銭寄付	189,394	
27	大阪城南RC	20,000	
28	大阪咲洲RC	24,064	
29	大阪帝塚山RC	600,000	
30	大阪城南RC	5,534	
31	大阪西南RC	160,000	
32	大阪城南RC	8,310	
	利息	2,738	
33	大阪東南RC	500,000	
34	大阪城南RC	15,423	
35	大阪城東RC	30,979	
36	ロータリー研究会実行委員会	36,025	ロータリー研究会寄付
37	地区内37RC(詳細は別項を参照)	6,255,704	トラック寄贈案件
	合 計	24,104,989	

(口) 地区基金申請案件承認状況 (2012年4月11日現在)

	クラブ名	プロジェクト内容	総額(円)	うち地区拠出基金(円)
1	くずはRC	自転車・懐中電灯寄贈	779,500	579,500
2	大阪西RC	修学旅行交通費支援	1,082,610	700,000
3	大阪東南RC	ボランティア活動	981,400	700,000
4	東大阪東RC	殺虫剤寄贈	972,216	486,108
5	大阪城南RC	家具備品寄贈	1,567,650	700,000
6	門真RC	教育用備品什器寄贈	239,120	39,120
7	大阪中之島RC	学校用家具備品寄贈	424,725	224,725
8	委員会主導 1	学校用家具備品寄贈	976,340	976,340
9	大阪天王寺RC	学童保育施設のエアコン設置	2,057,899	700,000
10	委員会主導 2	教育資材寄贈	665,228	665,228
11	大阪御堂筋RC	ローターアクトクラブ奉仕活動の交通費補助	457,500	230,700
12	大阪帝塚山RC	消防団へ軽消防自動車寄贈	5,058,600	700,000
13	東大阪西RC	小中学校に石油ストーブ寄贈	2,271,560	851,560
14	大阪RC	小学校にガイガーカウンター寄贈	498,750	298,750
15	吹田RC	幼稚園にランドセル寄贈	2,886,000	1,406,000
16	委員会主導 3	鮭増殖プロジェクト支援	6,671,967	900,000
17	高槻RC	仮設住宅に浄水器寄贈	2,940,000	358,000
18	守口イブニングRC	病院・幼稚園に浄水器寄贈	2,250,000	2,000,000
19	東大阪RC	支援物資寄贈	616,550	416,550
20	大阪城南RC	学校用家具備品寄贈	526,323	260,000
21	大阪南RC	コミュニティセンター設置	10,606,000	2,000,000
22	八尾RC	災害救護車両寄贈	3,776,335	1,303,605
23	豊中千里RC	巡回車両寄贈	1,452,874	1,000,000
24	大阪東南RC	中古小型漁船寄贈	2,500,000	2,000,000
25	交野RC	餅つきセット寄贈	894,390	250,000
26	大阪フレンドRC	心のケアプロジェクト	2,450,000	500,000
27	大阪帝塚山RC	軽消防自動車寄贈	5,175,450	606,548
28	高槻東RC	須賀川地区へ浄水器寄贈	2,250,000	2,000,000
29	大阪鶴見RC	大船渡ブレハブ横丁への支援	7,340,000	450,000
30	大阪そねざきRC	医療用具寄贈	1,966,600	966,600
31	大阪イブニングRC	冷蔵設備寄贈	1,884,120	1,684,120
32	大阪うつぼRC	情報誌に協賛	500,000	250,000
33	茨木西RC	寝具寄贈	3,000,000	1,200,000
34	摂津RC	学校用備品寄贈	2,119,908	500,000
35	大阪東淀ちやまちRC	発電機寄贈	945,000	695,000
36	茨木RC	ふれあいコンサート支援	753,500	553,500
37	高槻RC	浄水器寄贈	5,974,500	1,300,000
38	大東中央RC	図書・備品寄贈	1,511,441	800,000
39	大阪リバーサイドRC	布団乾燥機寄贈	2,820,000	1,310,000
40	委員会主導 4	ユニック付トラック寄贈	7,500,000	1,244,296
41	千里RC	フォークリフト寄贈	2,081,950	1,530,950
		合計	101,426,006	35,337,200

(2) 現在の地区寄付金残高 (4月11日現在)

直前ガバナー会から地区への返金		72,845,511円
地区内36クラブへ返金		37,224,413円
地区内46クラブから預けられた額 (-)		35,621,098円
地区内クラブからの寄付金	37件	24,104,989円
地区内災害支援プロジェクト支援の拠出金	41件	35,337,200円
2520地区 支援金		10,000,000円
2530地区 支援金		5,000,000円
送金手数料		33,800円
地区大会募金箱 (北上西RCへ送金)		69,472円
地区大会「仏像ひとノミひと削り」お賽銭 (RI第2520地区へ送金)		189,394円
大船渡市漁業協同組合ユニック付大型中古トラック寄贈案件支援金 (37RC分)		6,255,704円
地区寄付金残高 (+) - (+ + + + +)		2,840,517円

(3) 大船渡市漁業協同組合 ユニッ付大型中古トラック 寄贈プロジェクト

大船渡市漁業協同組合からのユニッ付大型中古トラックの支援要請に対応するため、地区内クラブに寄付のお願いをいたしましたところ、37クラブからご賛同をいただき寄付金の総額は6,255,704円となりました。皆様からのご支援に対しまして心より御礼申し上げます。

本プロジェクトにつきましては、地区基金1,244,296円を申請し、承認され、寄付金と合わせた合計7,500,000円を4月9日、北上西ロータリークラブに送金いたしました。

調達資金の内容は下記のとおりです。

プロジェクト総予算	14,500,000円
調達資金：	
第2660地区37RC	6,255,704円
地区基金	1,244,296円
第2520地区	3,000,000円
北上西RC	400,000円
ロータリー東日本復興基金	3,600,000円
(合計)	(14,500,000円)

< 37クラブ寄付金一覧 >

	クラブ名	寄付金額
1	大東中央	150,000
2	東大阪東	300,000
3	東大阪みどり	50,000
4	茨木西	100,000
5	池田	50,000
6	池田くれは	30,000
7	箕面	34,000
8	箕面中央	30,000
9	守口イブニング	30,000
10	寝屋川	409,120
11	大阪	300,000
12	大阪堂島	200,000
13	大阪フレンド	19,000
14	大阪東	150,000
15	大阪東淀ちゃやまち	50,000
16	大阪本町	100,000
17	大阪城南	500,000
18	大阪北	1,000,000
19	大阪北梅田	41,000

	クラブ名	寄付金額
20	大阪難波	49,000
21	大阪大淀	300,000
22	大阪咲洲	95,000
23	大阪西南	100,000
24	大阪船場	410,000
25	大阪そねざき	57,012
26	大阪天王寺	100,000
27	大阪帝塚山	100,000
28	大阪東南	100,000
29	大阪梅田	600,000
30	大阪うつぼ	100,000
31	千里	300,000
32	四條畷	30,000
33	豊中	78,000
34	豊中南	46,000
35	豊中千里	50,000
36	八尾	100,000
37	八尾中央	97,572
	総計	6,255,704

米山奨学委員会

地区米山奨学委員会より

2012年2月末	全国寄付金合計額	1,028,827,890円 (前年度比2.37%減)
"	第2660地区寄付金合計額	62,518,386円 (前年度比3.83%増)
2012年2月末	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	72,531,080円
	2. 第2660地区	62,518,386円
	3. 第2750地区	57,307,850円
	4. 第2590地区	55,735,000円
	5. 第2760地区	54,075,501円
	6. 第2580地区	47,290,767円
	7. 第2770地区	46,055,000円
	8. 第2710地区	35,846,725円
	9. 第2680地区	35,696,211円
	10. 第2820地区	35,660,020円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。

(2012年2月)

氏名	回数	クラブ名
博多 尚文	1回目	守口RC
陽田 幸作	1回目	大阪梅田RC
板井 浩之	1回目	大阪梅田RC
仲下 正一	1回目	大阪梅田RC
岡山 晃三	1回目	大阪梅田RC
秋元 延介	3回目	大阪梅田RC
内海 閑一郎	3回目	大阪梅田RC
茅野 哲郎	2回目	大阪堂島RC
佐藤 太一郎	3回目	大阪堂島RC
川崎 全司	6回目	大阪堂島RC
勝亦 良彰	1回目	大阪西北RC
森 恕	5回目	大阪西北RC
中谷 庄八	9回目	大阪西北RC
藤井 宏一	9回目	大阪西北RC
生尾 雅美	1回目	新大阪RC
横田 喜久雄	17回目	大阪東淀ちやまちRC
堀口 利夫	3回目	大阪中之島RC
田中 壽秋	4回目	大阪なにわRC
内藤 喬皓	3回目	大阪城南RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。

(2012年2月)

クラブ名	回数
大阪堂島RC	30回目
大阪梅田RC	34回目

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012)

河野 耕作	大阪堂島 RC	2月
中村 正敏	大阪堂島 RC	2月
北野 克美	新大阪 RC	2月
村角 末義	新大阪 RC	2月

ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2012)

笠井 和憲	大阪柏原 RC	2月
梅原 一樹	大阪中之島 RC	2月
若林 紀男	大阪東 RC	2月
藤江 博	大阪柏原 RC	2月

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012)

水山 章	4回目	大阪堂島 RC	2月
竹田 秀道	6回目	大阪堂島 RC	2月
片岡 亥一郎	4回目	大阪堂島 RC	2月
川崎 全司	4回目	大阪堂島 RC	2月
藤本 眞一郎	6回目	大阪堂島 RC	2月
播磨 章一	1回目	大阪堂島 RC	2月
横山 利夫	5回目	大阪堂島 RC	2月
池側 一司	1回目	大阪なにわ RC	2月
藤野 千代麿	1回目	大阪城南 RC	2月

2012年3月度 会員数・出席報告

I M組	クラブ名	7月期初 会員数	3月未会 員数		入会者 数	退会者 数	例会 増減 数	例会 出席率 数	ホームクラブ 出席率	I M組	クラブ名	7月期初 会員数	3月未会 員数		入会者 数	退会者 数	例会 増減 数	例会 出席率 数	ホームクラブ 出席率		
			全員	女性									累計	累計						累計	累計
I M第1組	池田	38	37	3	1	2	-1	3	70.37	65.34	大阪中央	50	52	6	6	4	2	4	90.38	80.32	
	池田くれは	29	28	1	0	1	-1	4	77.96	73.84	大阪堂島	30	32	1	4	2	2	4	85.93	82.03	
	箕面	27	24	1	0	3	-3	4	83.59	81.21	大阪北	189	196	0	12	5	7	4	80.50	70.74	
	箕面中央	23	24	0	2	1	1	5	87.30	86.70	大阪北梅田	49	51	3	3	1	2	3	74.51	64.71	
	豊中	44	45	3	3	2	1	3	87.38	78.74	大阪西	71	69	0	2	4	-2	4	87.95	79.86	
	豊中南	31	31	2	2	2	0	5	79.52	70.87	大阪大淀	53	54	0	4	3	1	5	79.13	72.83	
	豊中-大阪国際空港	20	19	0	0	1	-1	4	74.27	74.27	大阪リバーサイド	35	35	5	1	1	0	4	81.37	69.43	
	豊中千里	35	37	3	2	0	2	4	87.84	83.90	大阪西北	54	56	0	4	2	2	3	94.50	85.46	
	小計	247	245	13	10	12	-2		81.03	76.86	大阪そねぎき	34	38	24	6	2	4	4	95.21	89.69	
I M第2組	茨木	26	26	4	1	1	0	4	86.47	68.08	大阪梅田	36	30	0	0	6	-6	3	84.35	75.97	
	茨木東	41	40	4	0	1	-1	4	84.33	74.56	大阪梅田東	32	32	0	1	1	0	4	89.84	76.56	
	茨木西	29	28	6	0	1	-1	4	88.39	73.22	大阪ユニバーサルシティ	28	29	4	1	0	1	4	87.50	75.96	
	千里	38	36	0	2	4	-2	3	90.74	83.12	小計	661	674	43	44	31	13		85.93	76.96	
	千里メイプル	26	23	2	1	4	-3	4	90.91	77.27	大阪	258	265	0	19	12	7	5	72.93	59.35	
	摂津	38	40	0	2	0	2	5	94.77	84.52	大阪東	117	120	0	7	4	3	5	91.86	76.35	
	吹田	61	60	6	1	2	-1	4	99.15	91.80	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	2	2	0	4	90.22	77.18	
	吹田江坂	39	39	3	1	1	0	3	96.22	87.67	大阪城東	47	45	5	1	3	-2	5	86.31	78.42	
	吹田西	48	49	2	1	0	1	3	100.00	86.36	大阪中之島	27	30	2	4	1	3	4	96.68	81.97	
	高槻	45	46	5	3	2	1	4	87.33	81.22	大阪大手前	38	38	3	1	1	0	5	88.33	81.80	
I M第3組	高槻東	39	38	0	0	1	-1	4	99.19	96.81	大阪城北	55	53	2	2	4	-2	3	78.34	77.69	
	高槻西	23	23	0	1	1	0	4	98.91	78.26	大阪天満橋	67	65	0	1	3	-2	4	89.24	83.51	
	小計	453	448	32	13	18	-5		93.03	81.91	大阪鶴見	32	35	0	3	0	3	3	85.46	75.74	
	大東	43	45	0	4	2	2	3	100.00	89.77	大阪-淀川	34	33	2	1	2	-1	5	93.93	85.34	
	大東中央	28	27	10	0	1	-1	4	90.25	72.02	新大阪	35	37	0	2	0	2	4	83.11	75.68	
	枚方	41	40	0	2	3	-1	3	94.59	86.49	小計	741	752	17	43	32	11		86.95	77.55	
	門真	30	33	4	3	0	3	5	90.00	76.25	大阪フレンド	12	20	3	8	0	8	3	89.20	65.20	
	交野	34	33	1	1	2	-1	5	82.07	71.18	大阪本町	26	26	2	1	1	0	3	90.97	81.95	
	香里園	17	15	0	0	2	-2	4	96.67	86.67	大阪御堂筋	34	35	0	2	1	1	5	86.88	74.38	
	くずは	56	56	0	2	2	0	4	76.23	61.70	大阪南	132	142	0	14	4	10	3	84.15	72.22	
I M第4組	守口	44	43	3	2	3	-1	4	79.98	70.31	大阪難波	44	42	0	1	3	-2	4	96.70	76.79	
	守口イブニング	26	26	4	1	1	0	4	78.85	73.08	大阪なにわ	28	26	2	1	3	-2	4	83.30	76.49	
	寝屋川	39	38	5	0	1	-1	5	93.51	85.41	大阪南西	16	17	3	1	0	1	4	87.82	73.20	
	四條畷	12	13	0	1	0	1	4	86.74	79.93	大阪西南	86	95	17	12	3	9	4	98.89	73.42	
	小計	370	369	27	16	17	-1		88.08	77.53	大阪船場	41	41	0	0	0	0	3	96.00	92.00	
	東大阪	66	69	0	4	1	3	4	86.63	78.40	大阪心斎橋	38	38	0	1	1	0	5	96.81	86.44	
	東大阪中央	36	35	0	0	1	-1	3	97.91	93.34	大阪うつぼ	33	34	4	2	1	1	3	97.62	83.78	
	東大阪東	64	60	4	4	8	-4	4	80.91	67.45	小計	490	516	31	43	17	26		91.67	77.81	
	東大阪みどり	27	26	1	2	3	-1	4	91.35	76.92	大阪平野	37	35	4	1	3	-2	5	94.24	79.88	
	大阪柏原	30	29	2	0	1	-1	3	92.76	89.19	大阪イブニング	16	16	3	1	1	0	5	81.25	72.50	
I M第5組	大阪ネクスト	17	17	6	0	0	0	4	63.00	47.00	大阪城南	55	53	0	0	2	-2	4	98.41	92.60	
	八尾	73	70	0	3	6	-3	4	93.42	69.28	大阪咲洲	19	19	1	0	0	0	4	84.21	69.74	
	八尾中央	19	21	1	4	2	2	3	86.38	84.53	大阪天王寺	60	58	0	0	2	-2	3	90.69	82.62	
	八尾東	23	24	2	3	2	1	5	74.55	65.54	大阪帝塚山	58	58	4	3	3	0	4	80.49	67.18	
	小計	390	385	16	20	25	-5		86.33	73.79	大阪東南	50	50	0	1	1	0	3	94.00	73.33	
											大阪アーバン	0	29	9	29	0	29	4	70.80	70.80	
											小計	295	318	21	35	12	23		86.76	76.08	
											合計	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員	女性 会員	入会 者数 累計	退会 者数 累計	増減		平均 出席率	平均 出席率
											83	3647	3707	200	224	164	60		87.5	77.3	

文 庫 通 信 (295号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報から

「RI長期計画からRI戦略計画へ！」 南園義一 2012 1p (D.2710月信)

「RMIアンケート調査(日本)概要報告」 RI 2010 2p

「RI広報に関するアンケート調査から得られた結果報告」 RI 2008 15p

「ロータリーの意味論(6)共通の希望、夢、願い」 久野 薫 2011 4p (D.2680月信)

「ロータリーの意味論(7)リーダーシップ」 久野 薫 2012 4p (D.2680月信)

「鈴木正三の思想とロータリー」 安平和彦 2012 8p
(D2680インターシティ・ミーティング報告書)

「CLPを考える」 田村泰三 2011 1p (D.2710月信)

「まことのロータリアン」 大澤徳平 2011 1p (D.2640月信)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館 = 午前10時～午後5時

休館 = 土・日・祝祭日

月信編集委員会からのおねがい

ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所に必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

- | | | |
|----------|----|----|
| ・ガバナー | 岡部 | 泰鑑 |
| ・地区代表幹事 | 境 | 高彦 |
| ・地区副代表幹事 | 渡邊 | 邦雄 |
| ・担当地区幹事 | 畑田 | 豊 |
| ・担当地区幹事 | 尾崎 | 敬則 |
| ・事務局長 | 今井 | 貢二 |

2011～2012年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	岡部	泰鑑
地区代表幹事	境	高彦
地区副代表幹事	渡邊	邦雄
事務局長	今井	貢二
事務局員	栗正	久美
	春名	志保
	納多	寿恵子

休日

土曜、日曜、祝日

夏期

2012年8月11日(土)～16日(木)

年末年始

2012年12月29日(土)～
2013年1月6日(日)

所在地・電話・ファックス

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

ホームページアドレス

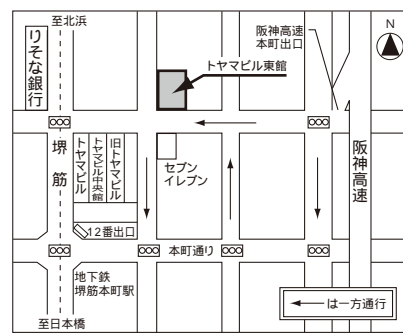
<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp

勤務時間

9:30～17:00



地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 12番出口すぐ

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
電話 06-6264-2660 Fax 06-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6F Toyama Bldg. East 1-5-11 Azuchi-machi Chuo-ku OSAKA 541-0052 JAPAN
Phone. +81-6-6264-2660 Fax. +81-6-6264-2661 E-mail: gov@ri2660.gr.jp